

OMU Students 海外留学レポート



氏名 松秋 一菜
所属 地域保健学域 教育福祉学類
学年 2年
留学先 ソウル市立大学
留学期間 2022/9~2023/8

留学レポート Study Abroad Report

【留学を決めた理由】

私はもともと大学生になったら留学をしてみたいと漠然と考えていました。その中で大韓民国（以下韓国）という国に留学を決めた理由は大きく2つあります。1つ目は、大学で教育について学んでいくうえで他国の教育制度や教育についての考え方を知ってみたいと思ったことです。韓国は学歴社会であり大学受験が厳しいという情報を聞いていたので、実際にはどうなのかを現地に行って学んでみたいと思いました。また、韓国の中にある大学の中でもソウル市立大学を選んだのも「ソウルにある大学に進学することが良い」とされている考え方の存在を教えてもらっていたからです。2つ目は、韓流が好きな母の影響で、自分の中で韓国という国に知らず知らずのうちに興味を持っていたということです。韓国ドラマを幼いころから見る機会が多く、韓国語をマスターしてみたいという気持ちがありました。これらのことから韓国のソウル市立大学への留学を決めました。

【留学準備】

留学を決めた際、私の韓国語のレベルは本当に低かったです。ちょうどその時、国際交流課から大阪府立大学に留学にきている韓国人学生の友人を紹介していただきました。その友人と一緒に韓国語を教えてもらい、留学前に受験した韓国語能力試験では2級という結果で少しずつ文章が聞き取れるようになっていました。ビザ取得や保険加入の準備等は特にトラブルもなく行えました。

【大学や学外での生活】

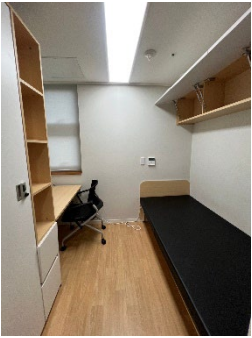
ソウル市立大学は、留学生の数が本当に多かったです。留学生用にカカオトークでのグループがあったのですが、どちらの学期も300人ほどの留学生が所属しておりました。日本人の学生も20人ほどいて、同じ授業を受講しているとテストの際などに助け合って対策をしたりしていました。

授業については、私は韓国語で講義を聞けるほどの語学力がなかったため、留学生用に英語で開講されている講義を受講していました。韓国の歴史や政治、国際関係についての講義を受講していました。講義は全てオフラインで開講されていました。では、定期考査の他にプレゼンテーションを行ったり映画のレポートを課されたりすることがありました。また、2022年後期には韓国語を学ぶ授業も受講し、基礎をきちんと学びなおすことができました。受講申請は自分で行ったのですが、受講申請開始とともに行って

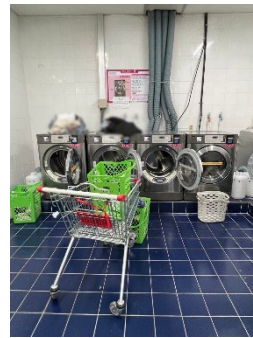
も人気の授業はすぐに定員に達してしまい受講を諦めた科目もありました。2023 年前期も同じように留学生用の英語で開講されている講義を受講し、それに加えて大学付属の語学堂にも通っていました。

留学中は、大学の中にある学生寮に住んでいました。学生寮には 2 人 1 部屋でシャワーとトイレが階ごとに共用の生活館と、1 人 1 部屋でシャワー・トイレ・洗面所がルームメイト 3~5 人と共用の国際学舎がありました。私はそのうちの国際学舎の方に住んでいました。部屋は少し狭かったですが、自分一人の空間を持つことができているのでよかったですと思います。キッチンと洗濯機については、生活館の学生と国際学舎の学生すべて合わせて 1 か所にしかなく少し不便でした。そのこともあり寮の中で自炊はせず、外食をするか宅配をするか大学の食堂で食事をとっていました。大学の食堂は、約 300 円~600 円で様々な種類のものが食べられるのでたくさん利用していました。食べ物の宅配をする際は、友人と頼んで送料を分割して少しでも節約していました。洗濯機については数も少なく混む時間帯でタイミングが合わなければ 2 時間ほど待つこともありました。

2023 年前期には、語学交換会というサークルのようなものに参加し、英語を使う機会を増やすとともに友人もたくさんできました。韓国人の友人を増やしたいという気持ちがあるならば、サークルや部活動に参加するとよいと思います。また、友人がしていたことを受け継いで、ソウル市立大学の教授に日本語を教えていました。教授には学校周辺のおいしいご飯屋さん連れて行っていただいたりしました。



←部屋の様子



←洗濯室（時間通りに来ないとこのように外に出されてしまいます）



←寮にいる犬「ヌリ」(寮の入り口の近くにいます)



←食堂の様子
(特に夏期限定の冷麺が美味しかったです)



←チャン教授と最後の日本語授業で

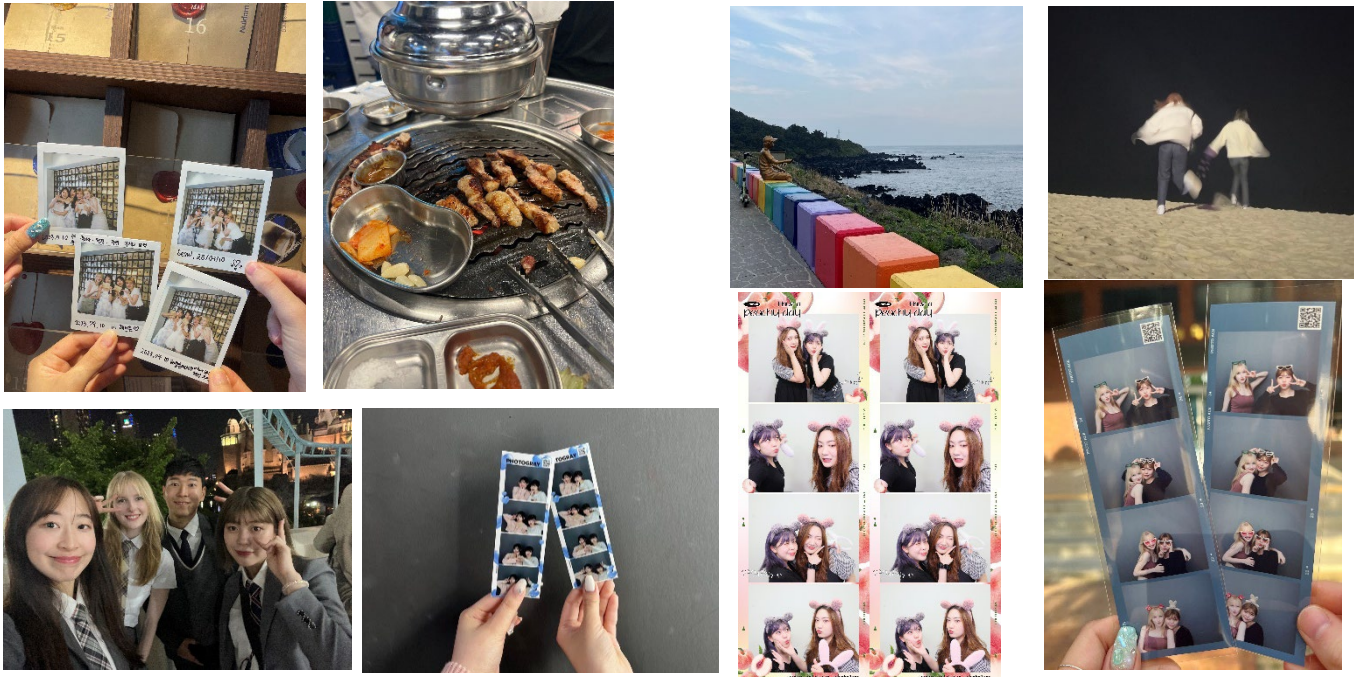


←たくさん宅配で頼んだポケ

【語学堂について】

私は、2023 年の 3 月から 8 月まで 2 学期間、大学の付属の語学堂に通っていました。同じ交換留学生のなかに語学堂に通っていた友人がいて、韓国語がとても伸びたと聞いたので通学を決めました。語学堂は、他の語学堂と同じように平日の朝 9 時から 1 時まで、途中休憩をはさみつつ授業が行われていました。読む、書く、聞く、書くの 4 技能をまんべんなく学習することができました。1 学期に半日の文化授業と一日

戦したからだと思います。この挑戦も大きなものではなく、いろいろな場所に行ってみたり食べたことのないものを食べてみたりという小さな挑戦をたくさん行いました。留学に行く前は何か行動をするまでに時間がかかっていたのですが、現在はなんでもとりあえず挑戦してみようという考え方に変わりました。契約や何かの手続きを自分が進めたり、お金等の管理をしたりしたところからも、責任感をより強く持てるようにもなりました。また、他人を気にしすぎない心も身につきました。韓国で生活をしていると韓国の人は本当に自分に自信を持っている人が多く、自分を大切にし、良い意味で自分ファーストだと感じました。約1年間そういった環境で生活することで、周りへの配慮を忘れずに、私も自分に自信を持ち少し自分ファーストに生きてみようと思うようになりました。留学を通じて得た感覚を生かして今後も成長したいです。



↑留学中にたくさん通ったサムギョブサル屋さんや、旅行の時の写真、友人たちとの思い出

【留学を考えている方へ】

私はこの留学を通じて数えきれないほどの新しい経験をする事ができました。これらの経験は全て自分の力になるものだと思います。留学に行った際には、何か目標のために行ったこと以外にも、経験してみたら自分の目標につながっていた！なんてこともあるので、とにかく思いっきり行動してみてください。応援しています！

【最後に】

留学を行うにあたって私を支えてくださった国際交流課の皆様、相談に乗ってくださった先生方、奨学金を支援してくださった阪和育英会様、家族、友人には感謝の気持ちでいっぱいです。皆様のおかげで本当に充実した留学生活を送ることができました。本当にありがとうございました。

I appreciate all of you that helped me a lot.

저를 도와주신 많은 사람들 정말 정말 감사합니다.